

備前市 施策評価シート

(平成18年度事業)

施策名 (小項目)	その他事務管理(統計)	コード	作成者	役職	企画課長
		06-01-11		氏名	岩崎 透
				電話	64-1871

施策構成事務事業の評価

担当課長評価

施策を構成する事務事業名	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業一覧表	事業 分類	事業費(単位:千円)						優先順位 その他	
				H17		H18		H19			
				直接 事業費	人件費	直接 事業費	人件費	直接 事業費	人件費		
1 統計(国・県委託)事業	C	事業所・企業統計調査事務(備前)	法定事務	48		1,997	1,372				
		工業統計調査事務(備前)	法定事務	632		509	349				
		商業統計調査事務(備前)	法定事務			10	7				
		商業動態統計調査事務(備前)	法定事務			168	116				
		事業所・企業統計調査事務(日生)	法定事務			0	443				
		工業統計調査事務(日生)	法定事務			0	443				
		商業統計調査事務(日生)	法定事務			0	443				
		商業動態統計調査事務(日生)	法定事務			0	0				
		事業所・企業統計調査事務(吉永)	法定事務			0	280				
		工業統計調査事務(吉永)	法定事務			0	280				
		商業統計調査事務(吉永)	法定事務			0	280				
		商業動態統計調査事務(吉永)	法定事務			0	0				
		国勢調査	法定事務	18,220							
2 統計(単市)事業	E	農林業センサス事務	法定事務	148							
		備前市の統計等作成事務	内部管理	47	60	4	972				
		岡山県農林統計協会負担金事務	内部管理	21		24	0				

この施策に要した費用(人件費込、単位:千円)	H17	H18	H19
	25,961	7,697	

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	その説明

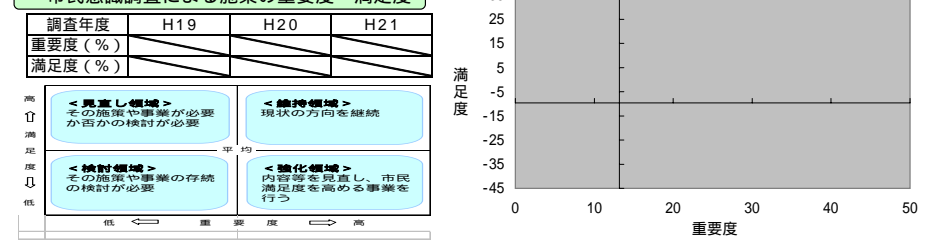
施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度	2	統計調査事業は、事故もなく実施できたが、市の統計書は作成できなかった。	2	同左
2 事業構成の適当性	2	統計事業は、国の委託事業である。	2	同左
3 施策の有効性	2	調査結果を施策に反映させていくことが重要である。	2	同左
今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示		統計調査事業は、国の委託事業であり、引き続き実施しなければならない。また、合併後の市の統計書を早急に作成する必要がある。調査員の登録制を確立することを検討する必要がある。	同左	
二次評価者コメント		本市の行政実態を正確に捉えた統計書を作成し、各種計画書、まちづくり等にタイムリーに生かす。		平成20年度 予算の方向性 前年度並みの配分

備前市総合計画の内容から記載する

施策の体系	大項目(基本目標)	健全で自立したまちづくり
	中項目(基本施策)	簡素で効率的な行財政運営
施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	統計調査業務は、直接市民には、影響しないが、その結果は、国や地方公共団体がいるんな施策に活用している。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	統計調査では、調査員による調査票の回収が難しくなっており、封入や郵送による回収を検討する必要がある。(国の委託事業)	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査員の確保</li> <li>市の統計書の作成</li> <li></li> <li></li> <li></li> <li></li> </ul>	

市民意識調査による施策の重要度・満足度



調査結果に対するコメント、市民の反応等	統計調査事業に関する、市民の反応はない。ただ、個人情報保護法の施行以来、調査票の回収が困難となっている。
---------------------	--

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	評価年度		目標値		ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H23	H28		
1 統計調査は国の委託事業であり、年ごとに調査内容が異なり、数値目標はない。	目標 実績 達成率 %						
2	目標 実績 達成率 %						
3	目標 実績 達成率 %						
4	目標 実績 達成率 %						